

H27 クレーン保守点検業務 仕様書

1. 適用

本仕様書は、独立行政法人建築研究所が発注する「H27 クレーン保守点検業務」に適用する。

2. 目的

本業務は、建築研究所内の各実験棟に設置されているクレーンについて、良好な機能を維持し、常時正常稼働させることを目的とし、定期点検、性能検査等を行うものである。

3. 履行場所

茨城県つくば市立原 1 番地

- ・クレーン設置場所は別紙 1 による

4. 一般事項

1) 受注者の負担の範囲

- ・業務の実施に必要な施設の電気・ガス・水道等の使用に係る費用は発注者の負担とする。
- ・点検に必要な工具、計測機器等の機材は、設備機器に付属して設置されているものを除き、受注者の負担とする。
- ・業務に必要な消耗部品、材料、油脂等で業務中に消費されるものは、受注者の負担とする。
- ・安全管理に必要な仮囲い、バリケード、照明等が必要な場合は受注者の負担とする。
- ・業務に伴う廃棄物の処理は、受注者の負担とする。
- ・性能検査費用等、業務の実施において必要な手続き等の費用は受注者の負担とする。
- ・発注者が所有するフォークリフトを使用することができる。使用する場合はあらかじめ担当者に申し出ること。なお、使用にかかる燃料費は受注者の負担とする。

2) 業務報告書の書式

- ・報告書の書式及び内容は、下記の項目を基に担当者と協議し作成する。

- 1) 実施工程表、実施日
- 2) 保守点検項目
- 3) 保守点検内容
- 4) 保守点検方法
- 5) 業務結果

3) 関係法令等の遵守

- ・業務の実施に当たり、適用を受ける関係法令を遵守し、業務の円滑な遂行を図ること。

5. 業務関係図書

1) 業務計画書

- ・実施体制、全体工程表等を総合的にまとめた業務計画書を作成し、作業開始前に担当者の承諾を得ること。

2) 作業計画書

- ・受注者は、業務計画書に基づき、実施日時、作業内容、作業手順、作業範囲、業務責任者名、担当者名、安全管理計画等を具体的に定めた作業計画書を作成し、作業開始前に担当者の承諾を得ること。

- 3) 貸与資料
 - ・ 本業務の対象機器に備え付けの図面、取扱説明書等は使用する事が出来る。なお、作業終了後は、原状回復を図ること。
- 4) 業務の記録
 - ・ 受注者は、担当者と協議した結果について記録を整備すること。
6. 業務現場管理
 - 1) 業務管理
 - ・ 品質、工程、安全等の業務管理を行うこと。
 - 2) 業務責任者
 - ・ 受注者は、業務責任者を定め担当者に届け出ること。また、業務責任者を変更した場合も同様とする。
 - ・ 業務責任者は、本業務を履行するための経験、知識、資格及び技能を有するものとする。
 - ・ 業務責任者と担当者は兼務出来るものとする。
 - 3) 業務条件
 - ・ 業務を行う日は、担当者の指示による。
 - ・ 業務実施可能時間は、平日の８：３０～１７：１５とする。
 - ・ 業務時間を変更する場合は、担当者の承諾を受けること。
 - 4) 電気工作物保安業務
 - ・ 自家用電気工作物の保守点検又は修理を含む業務は、当所の電気保安主任技術者へ作業実施計画を提出し承認を受けること。
 - 5) 業務の安全衛生管理
 - ・ 業務実施者の安全衛生に関する労務管理については、業務責任者がその責任者となり、関係法令に従い実施すること。
 - 6) 火気の取扱い等
 - ・ 作業に際し、原則として火気を使用しないこと。やむを得ず火気を使用する場合は、あらかじめ担当者の承諾を得るものとし、その取扱に際しては十分に注意すること。
 - ・ 業務関係者の喫煙は、あらかじめ指定された場所において行い、喫煙後は消火を確認すること。
 - 7) 危険物の取扱い
 - ・ 業務で使用するガソリン、薬品、その他の危険物の取扱いは、関係法令によること。
 - 8) 出入り禁止箇所
 - ・ 業務に関係のない場所及び室への出入りは禁止する。
 - 9) 養生
 - ・ 作業場所周辺等汚染又は損傷しないよう適切な養生を行うこと。
 - 10) 後片付け
 - ・ 業務の完了に際しては、当該作業部分の後片付け及び清掃を行う。
7. 業務の実施
 - 1) 服装等
 - ・ 業務関係者は、名札、または腕章をつけて業務を行うこと。
 - 2) 担当者の立会い
 - ・ 作業等に際して担当者の立会いを求める場合あらかじめ申し出ること。

8. 業務に伴う廃棄物の処理等

1) 廃棄物の報告

- ・ 業務において発生する廃棄物は、種類・数量・重量を担当者へ報告すること。なお、報告様式は任意とする。

2) 産業廃棄物の処理

- ・ 業務の実施に伴い発生した産業廃棄物は、関係法令に従い構外搬出し適切に処分すること。なお、処分に伴う費用は本業務に含むものとする。

9. 建物内施設等の利用

1) 共用施設の利用

- ・ 駐車場、建物内の便所、エレベーター等の一般共用施設は利用することができる。

10. 作業用仮設物及び持ち込み資機材等

1) 作業用足場等

- ・ 労働安全衛生法及びその他関係法令等に従い、適切な材料及び構造のものとする。

2) 持込資機材の残置

- ・ 業務が複数日にわたる場合、担当者の承諾を得た場合には残置することができる。なお、残置資機材の管理は受注者の責任において行うこと。

1 1. 業務内容

1) 対象機器の設置場所

- ・別紙 1 による

2) 保守点検及び性能検査対象機器

- ・別紙 2 による

3) 一般保守の範囲

- ① 汚れ、詰まり、付着等がある部品又は点検部の清掃
- ② 取り付け不良、作動不良、ずれ等がある場合の調整
- ③ ボルト、ネジ等で緩みがある場合の増し締め
- ④ 潤滑油、グリス、雑油等の注油
- ⑤ タッチアップペイント等
- ⑥ その他上記①～⑤に類する軽微な作業
- ⑦ 業務内容に記載された以外であっても、異常を発見した場合は担当者へ報告すること。

4) 点検の範囲

① 定期自主点検

- ・ 定期自主点検は、クレーン等安全規則およびその他法令に従い適切に行うこと。
- ・ 点検項目、点検方法は法令に定めるとおりとする。特にワイヤーは重点的に点検を行い、異常があった場合は速やかに担当者へ報告すること。
- ・ 点検回数は月次自主検査 1 1 回・年次自主検査 1 回とする。
- ・ 点検のために対象機器の設置場所に立ち入る場合には、予め担当者と打ち合わせのうえ、その指示に従うこと。
- ・ 点検終了後試運転を行い、速やかに報告書を作成し、担当者に提出すること。

② 性能検査

- ・ クレーン等安全規則およびその他法令に基づく性能検査を検査代行機関に申請し、その者が行う検査に合格しなければならない。
- ・ 点検項目、点検方法、点検時期等は法令に定めるとおりとする。
- ・ 検査代行機関に関する申請書等、検査に必要な諸資材は、すべて受注者が準備し、その費用はすべて受注者の負担とし、本業務に含むものとする。

③ 故障時等の対応

- ・ 契約期間内に対象機器（別紙）に不具合が生じた場合は、受注者は出来る限り速やかに点検、整備を行うものとし、その際の交通、点検作業に要する費用は本契約に含むものとする。
- ・ 部品交換等別途修理が必要な場合は、必要な修理内容を見積り書とともに担当者へ報告すること。

④ 保守点検及び性能検査対象機器の変更

- ・ 実験等の都合により、保守点検及び性能検査対象機器に変更が生じた場合は、発注者と協議し、作業の追加及び取りやめを行うものとする。その際変更契約を行うものとする。

1 2. 事故等

- ・ 業務履行中の故意又は過失により生じた事故等で、当所の施設、設備及び機器等（当該クレーンを含む）に損傷を与えた場合は、受注者はその損害について賠償の責を負うものとする。

- ・ 当所の施設、設備及び機器等（当該クレーンを含む）に異常や故障が認められた場合は、直ちに建築研究所担当者に報告し、指示を受けること。なお、異常や故障に関しての原因の追及、解析及び軽微な修理は本業務の範囲とする。

1 3. 履行期限

- ・ 契約日の翌日から平成 2 8 年 3 月 2 5 日まで。

1 4. 提出書類

- ・ 4. 2) で作成した業務報告書
- ・ 打ち合わせ書
- ・ 上記書類の書式は A 4 版縦横書きとし、ファイルに綴じ 1 部を提出すること。
- ・ その他担当者が指示したもの（書式、形態、部数は担当者の指示による）

1 5. 業務の検査

- ・ 業務完了後、当所検査担当者による検査に合格しなければならない。
- ・ 検査に必要な資機材、契約図書、業務関係図書等は受注者で用意すること。

1 6. 疑義

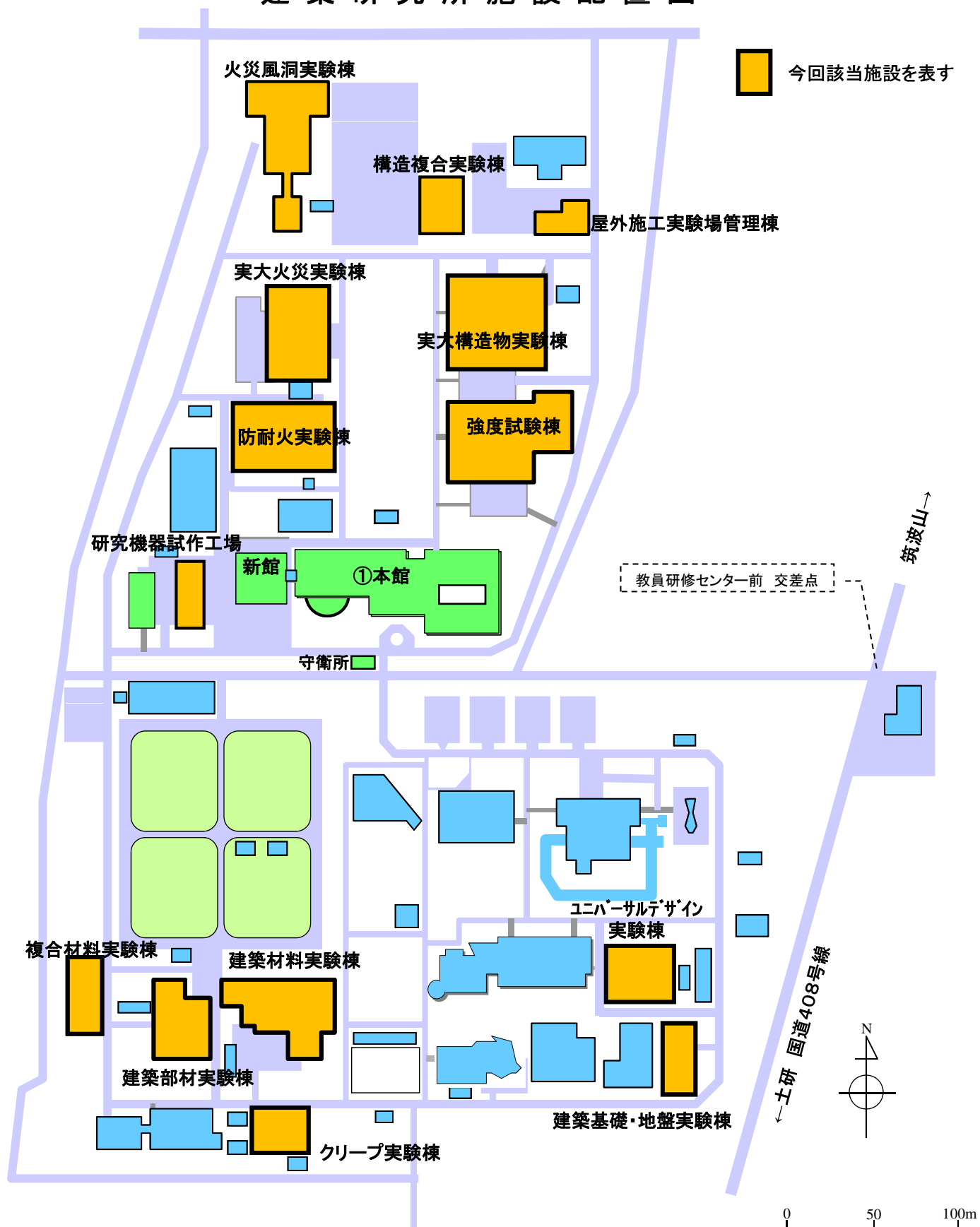
- ・ 本業務に疑義が生じた場合は担当者と協議すること。

1 7. その他

- ・ 平成 27 年 4 月 1 日から「独立行政法人建築研究所」は「国立研究開発法人建築研究所」に名称が変更となるため、同日以降において仕様書・特記仕様書中「独立行政法人建築研究所」とあるのは、「国立研究開発法人建築研究所」と読み替えるものとする。

担当者 企画部 情報・技術課 大井川 充

建築研究所施設配置図



N O	棟 名 称	室 名	検査番号	規 格	月次 点検	年次 点検	性能 検査	有 効 期 間	備 考	クレーン 形 式	ホ イ ス ト 式	製 造 所	ホ イ ス 型 番	クレーン 型 番
1	建築部材実験棟	強度性能実験室		天井クレーン 2t	○	○				TRG-1	GH-2NL, LMT-2C	神内電機製作所	7816002	7817313
2		応用性能実験室		テルハ 1t	○	○			①		日立 1 GS	日立	35191710	
3		応用性能実験室		テルハ 1t	○	○			①		日立 1 GS	日立	3519695	
4		応用性能実験室		テルハ 1t	○	○			②		GH-1NL, LMT-1C	神内電機製作所	7817802	
5		応用性能実験室		テルハ 1t	○	○			②		GH-1NL, LMT-1C	神内電機製作所	7817801	
6		応用性能実験室		テルハ 2t	○	○			②		GH-2NL, LMT-2C	神内電機製作所	7816402	
7		応用性能実験室		テルハ 2t	○	○			②		GH-2NL, LMT-2C	神内電機製作所	7816403	
8	材料環境実験棟	照射実験室		天井クレーン 2.8t	○	○				SU-2C	FMT-2.8CV	神内電機製作所	9833502P	9834231
9	建築材料実験棟	材料実験室	16	天井クレーン 3t	○	○	○	H28. 1. 23		TRG-3W	GH-3NL, LMT-3C	神内電機製作所	7817901	7817311
10	クリープ実験棟	部材クリープ試験		テルハ 2t	○	○					EM-2-8	神内電機製作所	301958	
11	ユニバーサルデザイン実験棟	動作分析実験室		天井クレーン 0.525t×2	○	○					KC-2CBH-18	神内電機製作所	K0607405	
12	研究機器試作工場	工作室		天井クレーン 2t	○	○				TRG-1	GH-2NL, LMT-2C	神内電機製作所	7817101	7831311
13		溶接工場		テルハ 2t	○	○					GH-2NL, LMT-2C	神内電機製作所	7901804	
14		材料倉庫		テルハ 1t	○	○					GH-1NL, LMT-1C	神内電機製作所	7901805	
15	防耐火実験棟	部材材料試験室	17	天井クレーン 3t+1.5t	○	○	○	H28. 1. 23		TRG-3W	GH-3ND, DMT-3B	神内電機製作所	7817001	7825311
											GH-1.5ND, DMT1.5B	神内電機製作所	7817007	
16		防耐火構造試験室	15	天井クレーン 10t+5t	○	○	○	H28. 1. 23		TRG-4	GH-1OND, DMT-10B	神内電機製作所	7819902	7819811
											GH-5ND, DMT-5B	神内電機製作所	7817001	
17	実大火災実験棟	実大火災実験場	125	天井クレーン 10t+5t	○	○	○	H28. 1. 23		TRG-3S	GH-1OND, DNT-10B	神内電機製作所	7603701	7606211
											GH-5NBH	神内電機製作所	7603702	
18	実大構造物実験棟	試験エリア南	269	天井クレーン 10t	○	○	—	H28. 8. 26	⑥	IC-C	10CWS4-T-15S	I H I	960107	95083
19		試験エリア北	3	天井クレーン 40t+10t	○	○	○	H28. 2. 1	⑥	TRG-40		ダイヤ機械		S00749
20		作業場	9	テルハ 15t	○	○	○	H28. 1. 23			GH-15NH-18	神内電機製作所	7721407	
21		機械器具庫	8	テルハ 5t	○	○	○	H28. 1. 23			GH-5NS, KMT-5B	神内電機製作所	7618306	
22	強度試験棟	試験エリアA北	122	天井クレーン 10t	○	○	○	H28. 1. 23	⑦	TRG-4W	GH-1ONDH, DMT-10B	神内電機製作所	7407801	763511
23		試験エリアA南	121	天井クレーン 10t	○	○	○	H28. 1. 23	⑦	TRG-4W	GH-1ONDH, DMT-10B	神内電機製作所	7603109	7635711
24		試験エリアB西	124	天井クレーン 10t	○	○	○	H28. 1. 23	⑧	TRG-4W	GH-1ONDH, DMT-10B	神内電機製作所	7619803	7634611
25		試験エリアB東	123	天井クレーン 10t	○	○	○	H28. 1. 23	⑧	TRG-4W	GH-1ONDH, DMT-10B	神内電機製作所	7612907	7634511
26		試験エリアC		テルハ 2t	○	○			⑨		EMT-2-8	神内電機製作所	396296	
27		試験エリアC		テルハ 2t	○	○			⑨		EMT-2-8	神内電機製作所	301981	
28	屋外施工実験場管理棟	実験エリア		天井クレーン 2t	○	○				TRG-1	GH-2NL, LMT-2C	神内電機製作所	7904101	7917612
29	複合材料実験棟	実験エリア		天井クレーン 2.8t	○	○					NHED2.8G	日本ホイスト	A9409205	TL-22-25
30	建築基礎地盤実験棟	実験エリア南	263	天井クレーン 10t	○	○	—	H29. 3. 23	⑩	IC-C	10CWS4-T-5S	I H I	950030	94954
31		実験エリア北	264	天井クレーン 10t	○	○	—	H29. 3. 23	⑩	IC-C	10CWS4-T-5S	I H I	950031	94954
32		実験エリア1		天井クレーン 2t	○	○			⑩		2YHD, SWZ5	日立	9507645001	050634
33		実験エリア2		天井クレーン 2.8t	○	○			⑩		2.8YHD, W25	日立	0507612001	050021
34	構造複合実験棟	実験エリア	273	天井クレーン 20t	○	○	—	H28. 12. 24			20CWH4-T-5S	I H I	960166	IC-C96107
35		器材置場		天井クレーン 2t	○	○					2.0VLI-T-W	I H I	9620060	IC-96110
36	火災風洞実験棟	実験エリア		天井クレーン 1t	○	○				TU-0C	KMT-1CHT-18	神内電機製作所	9835106P	9834232

1. 年次点検（1回）及び月次点検（11回）は、上表○印のクレーンを対象とする。
2. 性能検査欄の○印は、今年度検査対象を示し、有効期間欄の期間内に検査を実施する。
3. 備考欄の丸数字は、同一レール上設置を示す。

H27クレーン保守点検業務

工程表(案)

[illegible]